会員 各位

(公社) 沖縄県トラック協会専務

新型コロナウイルス感染急拡大を受け感染防止のための留意事項について

沖縄の新型コロナウイルス感染急拡大を受け、沖縄県の要請により政府は「まん延防止 等重点措置」(9日~31日)を今日にも適用することを正式決定する見通しとなっている。

以前の感染拡大時にも会員の皆様にはご通知申し上げましたが、今般の状況を受け別添 「点呼等について新型コロナウイルス感染防止のための留意事項」を再送させていただき ますので再度徹底を図っていただき感染拡大防止に留意されますよう宜しくお取り計らい お願いします。

また、配送業務等において、1 m以内で対面する機会はできるだけ避けるよう徹底の指示をお願いします。

なお、在沖米軍基地内での作業がある会員事業者の皆様には十分ご留意され、再度徹底の 指示をお願いします。

自覚症状がある運転手、従業員、ご家族様等につきましては、速やかに次へご連絡の上、 PCR検査等のご対応をお願いします。

電話相談窓口 (コールセンター) 098-866-2129

- ①那覇保健所098-853-7971 ②北部保健所0980-52-5219
- ③中部保健所098-938-9701 ④南部保健所098-889-6591
- ⑤宮古保健所0980-73-5074 ⑥八重山保健所0980-82-4891

感染者が発生した場合は、これまで同様「新型コロナウイルス感染調査票」(再添付)を トラック協会まで送付していただきますよう宜しくお取り計らいお願いします。

(公社)全日本トラック協会が策定した「トラック運送事業者のための新型コロナウイルス 感染予防対策マニュアル」も是非ご活用ください。

URL: https://jta.or.jp/member/anzen/coronavirus_top/jta_manual.html

点呼等について新型コロナウイルス感染防止のための留意事項

- 1. ドライバーが出勤前に行うこと
 - ①検温し、発熱や風邪症状、いつもとは異なる体調の変化(だるさなど)、家族に体調不良の方がいる等、がある場合は出勤前に運行管理者へ連絡し出勤可能かどうか指示を仰ぐ
 - → 体調の変化を訴えやすい社内の連絡体制づくりを行い、軽症でも自宅待機等 徹底した判断を行う
- 2. 出勤し点呼する前までに
 - ①点呼前にドライバーは手指のアルコール消毒をし、その後石鹸で手を洗う
 - → アルコール消毒後すぐにアルコール検知器を使用すると誤検知・誤作動や故障の原因になるため

3. 点呼時

①点呼執行者とドライバーは2メートル間隔をあけ、真正面に向き合わず斜めを向く等、 向きを工夫する

可能であれば、点呼執行者とドライバーの間にビニール・プラスチックのついたて等を置く、必ずマスク着用をする等飛沫(ひまつ)を防ぐための対策をとる

- ②検温し体調確認、睡眠状況、顔色等確認し、軽症でも業務は行わせない等徹底する
- ③アルコール検知器の据え置きタイプを使用する場合はマウスピースの使いまわしは せず使用毎に交換する(ストロータイプも同様)
 - ※可能であれば携行型アルコール検知器を各ドライバーに配布し使用させる方法が 望ましい(当協会のアルコール検知器導入助成金をぜひご活用ください)
- ④ドライバーはアルコール検知器使用後に再度手指をアルコール消毒する
- ⑤アルコール検知器はドライバーが使用毎に検知器本体を<u>次亜塩素酸ナトリウム等で</u> 消毒する
 - →本体にアルコール消毒を行うと検知器が誤検知・故障する恐れがある また本体の近くにアルコール消毒液等を置かないようにする (アルコール検知器本体の除菌方法は、各社機器特性が異なることから各メーカー の指示に従うこと)

- 4. 運行・作業時及び休憩時
 - ①可能な限り1人1車制とする
 - ②定時連絡時に体調確認を行う
 - ③作業時は可能な限り手袋を着用する、こまめに手洗い・手指の消毒を行う
 - ④作業負荷を下げる(荷役のパレット可、省力・アシスト機器の活用)→無症状であっても呼吸量が増える活動時に感染事例が報告されている
 - ⑤休憩時は可能な限り他者と距離をとり、混んでいる場所は避ける
 - ⑥共用する車両、器具のハンドル、レバー、ドアノブ等はアルコールや次亜塩素酸 ナトリウム等で消毒を行う
- 5. 全般的な対策
 - ①管理者は改善基準告示を遵守し、ドライバーの長時間労働を避け、睡眠・休息時間を 十分確保する
 - ②可能な限りマスク着用、咳エチケット・手洗いうがいの励行

以上

沖縄県トラック協会あて FAX:098-863-3591

トラッ	ク運転手	等の	新型コロナウ	イルス感染	状況報告
	(月	日 :	現在)	

より、トラック運転手が新型コロナウイルスに感染した旨の連絡があった。概要は以下のとおり。

1) トラック運転手の所属する営業所

営業所: 住 所:

車両数: 両(当該営業所のみ)

2) トラック運転手概要

フリガナ

氏 名: () 年齢 代

●家族構成(同居人の健康状態)

住 所:沖縄県 市町村 在住(市町村名を記入し〇を付ける)

- 3)トラック運転手の乗務状況、症状の経緯等
 - ●前後の乗務状況(何日にどの程度運行していたのか) ※乗務時のマスク着用の有・無
 - 月 日 体調不良
 - 月 日 医療機関を受診
 - ・ 月 日 陽性と判明
 - ●感染源(○を付ける)
 - 1、プライベート中
 - 2、業務中に感染者と濃厚接触等(判明している場合は内容を記載。不明の場合はその旨記載)
- 4) その他
 - ●当該営業所の他の従業員の健康状態
 - ●当該事業者の感染予防対策(営業所の消毒、車内の消毒等)